

福島市の堤防決壊による緊急情報

台風99号による大雨に伴う 防災情報 (第 9 報)

福島河川国道事務所では、台風99号に伴う大雨により、災害対策支部を(非常体制:河川)(注意体制:砂防)を設置して警戒にあたっています。
13時20分頃に発生した「阿武隈川左岸28.2k付近の堤防決壊」について、14時15分現地で緊急復旧作業に着手しました。

1. 災害の発生内容

阿武隈川左岸28.2k付近(福島市南町地先)において堤防が決壊。

2. 被災状況

14時 30分現在

被災箇所 : 阿武隈川左岸28.2k付近
被災数量 : 堤防決壊幅=100m
浸水面積 : 90ha
人的被害 : 調査中
家屋被害 : 床下浸水 300戸(福島市)
床上浸水 1,200戸(福島市)
その他 : 確認中

3. 復旧状況

15時 15分現在

5月10日14時15分より、決壊した堤防の緊急復旧作業に着手。
(復旧工法:荒締切、法覆工、二重鋼矢板仮締切)

【復旧作業完了の見込み】

・荒締切作業 5月11日 14:15作業完了予定
・法覆工 5月12日 18:30作業完了予定
・二重鋼矢板仮締切作業 5月11日 20:40着手予定

4. 事務所体制

【最新の体制】

河川 : 5月10日 10時00分 阿武隈川上流 非常体制
砂防 : 5月10日 9時00分 阿武隈川水系砂防 注意体制

5. 河川水位情報

5月10日

15時 00分現在

水系名	観測所名	水位	状況
阿武隈川	阿久津(阿武隈川)	7.05 m	下降中
阿武隈川	福島(阿武隈川)	5.40 m	下降中

基準水位			
水防団 待機水位	はん濫 注意水位	避難 判断水位	はん濫 危険水位
4.0m	5.5m	6.8m	7.9m
3.0m	4.0m	5.1m	5.4m

6. 砂防雨量情報

5月10日

14時 00分現在

水系名	観測所名	累加雨量
阿武隈川	土湯	100 mm

雨量基準(累加)	
注意体制	警戒体制
80mm以上	120mm以上

7. 洪水予報発令情報 (福島河川国道事務所・福島地方气象台 共同発表)

5月10日 13時20分

阿武隈川上流

「はん濫発生情報」発表

氾濫危険水位に達したため、浸水のおそれのある市町村にプッシュ型エリアメールが発信されました。

8. 水防団活動状況

・伏黒出張所管内

阿武隈川左岸25.8k付近において、水防団により「月輪工法」を1箇所実施中。

・郡山出張所管内

阿武隈川左岸84.8k付近において、水防団により3箇所「釜段工法」を完了。

9. 管内施設の稼働状況

15時 00分現在

・伏黒出張所管内

排水機場 2箇所稼働中。(伝樋川排水機場・東根川排水機場)

樋門 68施設のうち50施設全閉

排水ポンプ車 2箇所稼働中。(福島第1樋管、堀切川樋門)

決壊箇所の排水支援のため2台準備中(阿武隈川左岸28.2K付近)

・郡山出張所管内

排水機場 3箇所稼働中。(愛宕川緊急内水排水施設・館下排水機場・南川排水機場)

樋門 132施設のうち80施設全閉

排水ポンプ車 2箇所稼働中。(水穴樋管、落合堀樋管)

10 災害対策現地情報連絡員(リエゾン)の派遣状況

派遣先	派遣人数
福島市	2人

リエゾン出発(11:10) 現地到着(11:30)

11 今後の見通し

・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報にご注意下さい。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >

お問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

副所長(品確)種市 優 内線(206)

副所長(河川)阿部 誠司 内線(204)

調査第一課長古賀 博久 内線(351)

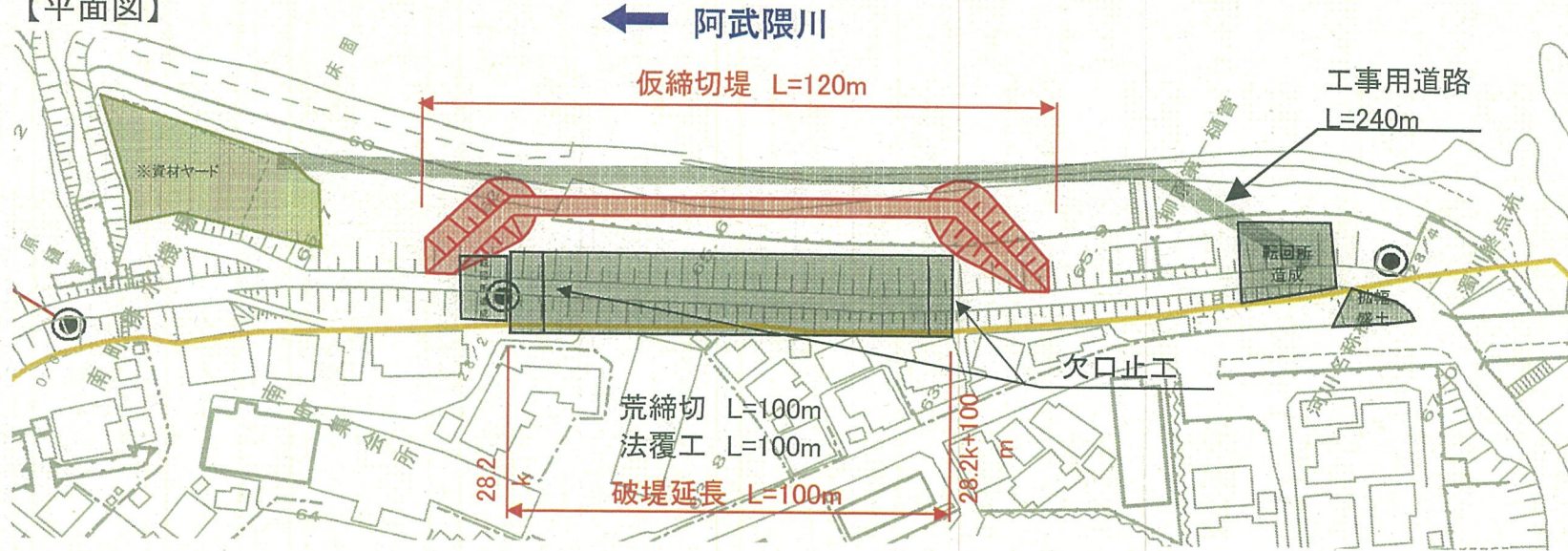
計画課長 下田 一朗 内線(261)

破堤箇所

阿武隈川上流 L28.2付近 福島県福島市南町 地先

演習

【平面図】



【断面図】

